

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	1	・食堂が放デイ活動室と兼ねているため、衛生的に疑問あり。活動終了後の清掃および消毒作業を徹底する。
	②	職員の配置数は適切であるか		2	3	・放デイと児童とが重なる時間帯は職員数が足りていない。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		2	3	・児童側のトイレ、簡易的な物を設置してあるため入り口に段差があったりと出入りしづらく、また狭く介助しづらい。外付けのトイレで不便。 ・身体的理由による場合は、屋内の成人用のトイレを利用いただいている。 ・中庭のバリアフリーが必要。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	1	3	1	・帰宅後に活動スペースの清掃、および消毒作業実施。 ・騒音対策が必要。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	3		・定期的に職員を集め、会議を行っている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2		・連絡帳や送迎時に情報交換を図っている。 ・定期的にアンケートを実施している。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		5		・実施している。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4		・サービス推進員会を設け、定期的に評価をいただき業務改善に繋げている。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		3	2	・オンライン動画研修を活用している。

						・一部の職員のみ実施していると思う。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3	2		・年2回アセスメントを実施し、ご家庭の様子も含めた支援計画を作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	4		・個々に合わせた成功体験を優先的に、支援を行っている。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	3		・支援プログラムの公表を行っている。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	2		・保護者に同意を得ながら、個別支援計画書を作成、支援を行っている。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2		・検討会を通じて課題の抽出を行っている。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	2		・季節行事を取り入れ、文化的な催事も行っている。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	2	3		・朝の会で当日のスケジュールを確認し、本人にも同意をとり、無理のない支援を行っている。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1		・ホワイトボードを活用し、役割分担の可視化を行っている。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2	1	・職員間で情報の共有を図り、日誌への記入を行っている。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		・職員との情報を共有し支援改善をしている。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		・個々に合わせたステップで、支援計画の設定を行っている。
関係	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に	2	3		・有資格者を中心とした、優位性の高い支援内容を心掛けている。

機 関 や 保 護 者 と の 連 携 機 関 や 保 護 者 と の 連 携		精通した最もふさわしい者が参画しているか				
	②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	3		・関係機関とも連携をとり、円滑な支援を行っている。
	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	4		・対象者がいない。
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		5		・対象者がいない。
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	2		・適時、担当者間での連携をとり、情報共有に行いながら、より良い支援を図っている。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	2		・図ることが出来ている。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		4	1	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	3	・敷地内の園庭に遊具を設置。同敷地の児童養護施設の児童との共有スペースを整備した。
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		3	2	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		・連絡帳でのやり取りを活用している。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	3	1	・個別支援計画書作成時のやり取りが、家族支援に繋がっていると感じているが十分にできていないため今後整備していく。

保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	4		・契約時に実施
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3	2		
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	3		・連絡帳でのやり取りを活用している。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	1	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2		・個別支援は随時行っている。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2		・活動の様子を定期的に配布している。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	1	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4			・火災、地震、風水害、不審者対策に分け、月1で訓練を行っている
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・全体訓練を年2回、児童単独の避難訓練を月1回で行っている。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5			・アセスメントシートにて近況状況を確認させていただいている。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			・契約時ならびにアセスメントシートにて状況確認している。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	3		・身体拘束や虐待防止法の社内研修を実施し、防止に努めている。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	3		・対象者なし。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

## 保護者向け

## 児童発達支援自評価

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境(i)になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等へ配慮が適切になされているか	5	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動合わせた空間になっているか	5	1		
適切な支援の提供 保護者への説明等	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	6			
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援(ii)の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			
	⑧	活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか	5		1	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	1	
保護	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6			



者 へ の 説 明 等	⑪	児童発達支援のガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	6			
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）が行われているか	5		1	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5	1		
	⑭	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等のからの支援が行われているか	3	2	1	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	1	・保護者会の開催を検討していく。 ・入所したばかりなので、まだ行われていません
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	5	1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6			
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6			
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	6			
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また発生を想定した訓練が実施されているか	5		1	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	6			

満足度	②②	子どもは通所を楽しみにしているか	5	1		・とても楽しみに通所している。
	②③	事業所の支援に満足しているか	6			・継続していく。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

i 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

iii 保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目指す。